



## URWB 動作モードの設定

- URWB 動作モードの設定 (1 ページ)
- CLI による判別 (1 ページ)
- リセットボタンの設定 (2 ページ)
- イメージ変換の設定 (2 ページ)
- GUI へのアクセス手順 (3 ページ)
- GUI を使用した URWB Catalyst IW9167E の設定 (4 ページ)
- CLI 設定のコミット (4 ページ)
- CLI を使用した IW Service のクラウド管理モードおよびオフラインモードの設定 (5 ページ)
- CLI を使用したパスワードの設定 (初回ログイン後) (5 ページ)
- GUI を使用した IW Service の設定 (7 ページ)

## URWB 動作モードの設定

Catalyst 産業用ワイヤレスアクセスポイントは、Catalyst Wi-Fi (AP) 、Cisco Ultra-Reliable Wireless Backhaul (URWB) 、ワークグループブリッジ (WGB) などの複数のワイヤレステクノロジーをサポートしています。サポートされるモードは、具体的なアクセスポイントによって異なります。

アクセスポイントの OS は、Catalyst Wi-Fi (AP) と Unified Industrial Wireless (UIW) の 2 つの異なるソフトウェイイメージをサポートしています。URWB と WGB は、どちらも UIW ソフトウェアの一部です。アクセスポイントのモードは、アクセスポイントが動作するように設定されているモードに基づいてブート時に決定されます。

## CLI による判別

アクセスポイントの OS は、Catalyst Wi-Fi (AP) と UIW の 2 つの異なるソフトウェイイメージをサポートしています。次の show コマンドを使用して、実行されているソフトウェアを判別し、指定されたプラットフォームコードを探します。

## リセットボタンの設定

```
Device# show version
Cisco AP Software, (ap1g6j), C9167, RELEASE SOFTWARE
Technical Support: http://www.cisco.com/techsupport
Copyright (c) 1986-2022 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Thu Aug 18 01:01:29 PDT 2022
ROM: Bootstrap program is U-Boot boot loader
BOOTLDR: U-Boot boot loader Version 2022010100
APFC58. 9A16.E464 uptime is 1 days, 3 hours, 58 minutes
Last reload time : Wed Sep 7 11:17:00 UTC 2022
Last reload reason: reload command
```

show version で ap1g6a または ap1g6b と表示された場合は、アクセスポイント OS が実行されていることを意味します。show version で ap1g6j または ap1g6m と表示された場合は、UIW ソフトウェアが実行されていることを意味します。

アクセスポイントが URWB モードで動作しているかどうかを確認するには、次の CLI コマンドを実行します。

```
Device#show iw-service status
```

このコマンドが存在する場合、アクセスポイントは URWB モードで動作しています。存在しない場合、アクセスポイントは WGB モードで動作しています。

## リセットボタンの設定

URWB モードでは、（ブートローダがリセット信号を受信した後に）LED が赤色の点滅に変わると、次のリセットアクションが実行されます。デバイスの電源を入れる前に、必ずデバイスのリセットボタンを押します。

- リセットボタンを 20 秒より短く押すと、既存の設定がクリアされます。
- リセットボタンを 20 秒より長く 60 秒より短く押すと、工場出荷時設定へのリセットがトリガーされます。
- リセットボタンを 60 秒より長く押しても、設定はクリアされません。

## イメージ変換の設定

Catalyst IW9167E アクセスポイントを Wi-Fi モード (CAPWAP AP) から URWB モードに、または URWB モードから Wi-Fi モード (CAPWAP AP) に変換するには、次の手順を実行します。

- CAPWAP から URWB モードに、または WGB/uWGB から URWB モードに変換するには、次の CLI コマンドを使用します。続いてアクセスポイントが再起動され、URWB モードで起動します。

```
configure boot mode urwb
```

- URWB から CAPWAP モードに、または WGB/uWGB から CAPWAP モードに変換するには、次の CLI コマンドを使用します。続いてアクセスポイントが再起動され、CAPWAP モードで起動します。

```
configure boot mode capwap
```

- CAPWAP から WGB/uWGB モードに、または URWB から WGB/uWGB モードに変換するには、次の CLI コマンドを使用します。

```
configure boot mode wgb
```

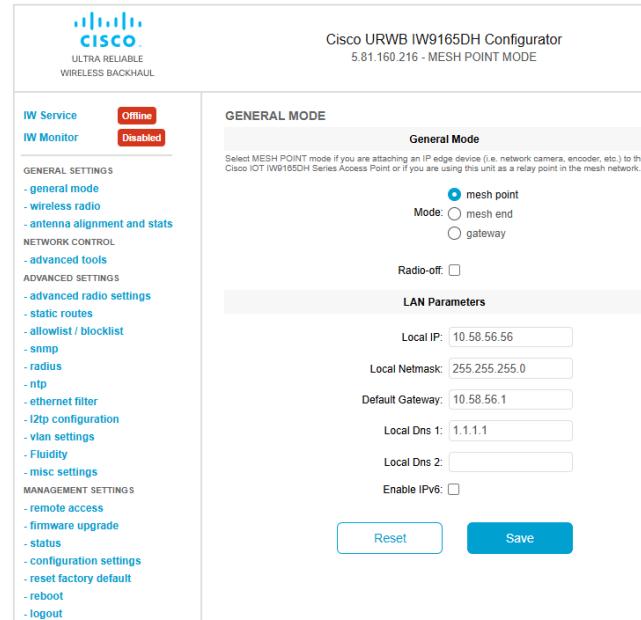


(注) イメージを変換すると、工場出荷時の状態への完全なリセットが実行され、設定とデータが完全に削除されます。

## GUIへのアクセス手順

Web UI (Web ユーザーインターフェイス) にアクセスするには、次の手順を使用します。

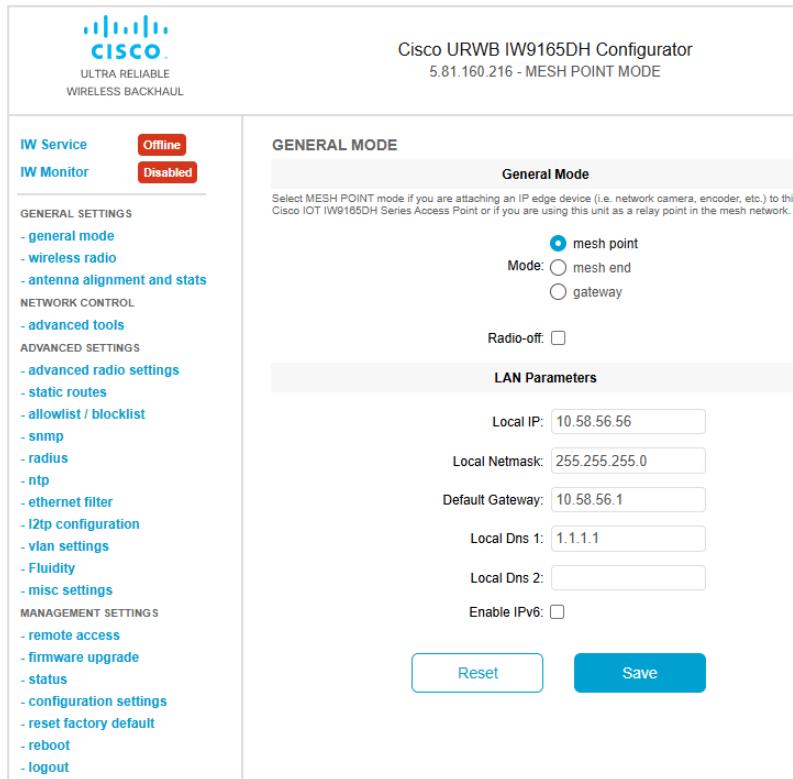
- Web UI にアクセスするには、Web ブラウザを開き、次の URL を入力します : <https://<IP address of unit>>
- 設定ページにアクセスするには、[Username] と [Enable password] のログイン情報を使用します。
- GUI にログインすると、URWB コンフィギュレータが表示されます。



## ■ GUI を使用した URWB Catalyst IW9167E の設定

# GUI を使用した URWB Catalyst IW9167E の設定

次の画像に、Catalyst IW9167E コンフィギュレータの設定を示します。



# CLI 設定のコミット

現在の設定または実行中の設定をローカルストレージまたはメモリに保存するには、`write` CLI コマンドを入力します。変更された値はキャッシュ設定ファイルにあるため、`write` コマンドを入力した後に、デバイスを再起動して現在の設定を有効にします。設定を有効にするには、次の CLI コマンドを使用します。

Device# write

または

Device# wr

`write` または `wr` : 現在の設定をメモリにコミットします。

Device# reload

`reload` : デバイスをリロードします。

例 :

Device# write

```
!!! Please reboot to take effect
Device# reload
Proceed with reload? [confirm]
(確認のために入力します)
```

## CLI を使用した IW Service のクラウド管理モードおよびオフラインモードの設定

IW Service はクラウド管理ポータルであり、デバイスはネットワークを介してクラウド管理に接続されます。オフラインモードでは、デバイスは CLI と GUI によってローカルモードで設定され、クラウドには接続されません。

デバイスがオフラインモードに設定されている場合は、次のオプションを選択します。

- CLI と GUI を使用して、デバイスを手動で設定します。
- IW Service クラウドサービスでデバイスを設定して、IW Service からエクスポートされた設定ファイルを選択し、IW Service 管理ページの最後にある設定のアップロードボタンを使用して設定ファイルをアップロードします。

IW Service 設定機能をアクティブまたは非アクティブにするには、次の CLI コマンドを使用します。

```
Device#configure iw-service {offline | cloud-managed}
```

cloud-managed : IW Service モードをクラウド管理にします。IW Service クラウドサーバーからデバイスを管理できます（ネットワークに接続されている場合）。

offline : IW Service モードをオフラインに設定します。デバイスは IW Service から切断され、CLI またはオフラインコンフィギュレータインターフェイスを使用して手動で設定する必要があります。

## CLI を使用したパスワードの設定（初回ログイン後）

デバイスがオフラインモードに切り替わると（初回ログイン後）、新しいログイン情報を設定する必要があります。GUI または CLI を使用してログイン情報を設定する場合、ログイン情報は次の条件を満たす必要があります。

- ユーザー名の長さは 3 ~ 32 文字にする必要があります。
- パスワードの長さは 8 ~ 32 文字にする必要があります。
- パスワードには、次が含まれている必要があります。
  - 少なくとも 1 つの大文字
  - 少なくとも 1 つの小文字

## ■ CLI を使用したパスワードの設定（初回ログイン後）

- 少なくとも 1 つの数字
- 少なくとも 1 つの特殊文字
- パスワードには英数字と特殊文字（33～126 の ASCII 10 進コード）を含めることができますが、次の特殊文字は使用できません。
  - " [二重引用符]
  - ' [一重引用符]
  - ? [疑問符]
- パスワードに次の要素を含むことはできません。
  - 連続する 3 つの文字または数字（ABC/CBA）
  - 3 つ連続して同じ文字または数字（AAA）または（666）
  - 現在のパスワードまたは既存のパスワードと同じもの
  - ユーザー名と同じものまたはユーザー名を逆にしたもの

例：

デフォルトログイン情報：

```
username: Cisco
password: Cisco
enable password: Cisco
```

ログイン情報をリセットするには、次のサンプルログイン情報を使用します。

```
username: demouser
password: DemoP@ssw0rd
enable password: DemoE^aP@ssw0rd
```

CLI を使ったパスワードの設定例：

```
Device#configure iw-service {offline}
Switching to IW Service Offline mode...
Will switch from Provisioning Mode to IW Service offline Mode, device need to reboot:Y/N?
Y
User access verification.
[Device rebooting...]

User Access Verification:
Username: Cisco
Password: Cisco
```

初回ログイン後に、ログイン情報をリセットします。

```
Current Password:Cisco
Current Enable Password:Cisco
New User Name:demouser
New Password:DemoP@ssw0rd
Confirm New Password:DemoP@ssw0rd
New Enable Password:DemoE^aP@ssw0rd
Confirm New Enable Password:DemoE^aP@ssw0rd
```

ログイン情報を変更したら、再度ログインします。

```
User access verification
Username: demouser
Password: DemoP@ssw0rd
Device> enable
Password:DemoE^aP@ssw0rd
Device#
```



(注) 上記の例では、すべてのパスワードがプレーンテキストです。これはデモ用（サンプルログイン情報）です。実際には、パスワードはアスタリスク (\*) で表示されます。

## GUI を使用した IW Service の設定

次の画像は、IW Service の設定を示しています。

## GUI を使用した IW Service の設定

**IW Service Management**

**IW Service Configuration Mode**

**Provisioning:** This is the initial configuration phase. The access point is configured using IW Service ( [Industrial Wireless \(IW\) Service US](#), [Industrial Wireless \(IW\) Service EU](#) ) if connected successfully or locally if *Offline* mode is selected.

**Offline Configuration:** This mode allows for location configuration changes locally using the access point WebUI (this interface) or CLI. Configuration is also possible by downloading a single-file configuration from IW Service ( [Industrial Wireless \(IW\) Service US](#), [Industrial Wireless \(IW\) Service EU](#) ).

**Online Cloud-Managed Configuration:** in this mode the access point is configured using IW Service ([Industrial Wireless \(IW\) Service US](#) or [Industrial Wireless \(IW\) Service EU](#)). The local WebUI and CLI are read-only.

Online Cloud-Managed  Offline

**UPLOAD IW SERVICE CONFIGURATION FILE**

**Upload Configuration File**

Select configuration file exported from IW Service:  No file selected

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。